



## ～ 1学期も残すところ、3週間！～

期末テストも終わり、1学期も残すところ、  
いよいよ3週間となりました。

3年生は、夏の中体連やコンクールにむけて、  
部活動を再開したことだと思います。これから  
こわいのが熱中症とケガです。つまり、各自が  
ベストコンディションで、大会やコンクールに  
いかに臨めるかがカギとなります。



練習中のケガ等はいたしかたありませんが、休み時間や休日に不注意でケガをしたとか、  
悔いが残りますから、くれぐれも体調管理に気をつけてほしいと思います。

## ～ 勉強は “スタディ”！～

次は、勉強の話。右の写真の人を知っていますか？

2008年、ノーベル賞を受賞した物理学者の故 益川敏英さんです。  
益川さんは、勉強が大嫌いな少年だったそうです。そんな益川さんは、  
本の中でこんなことを言っています。(参考文献：「フラフラ」のすすめ／益川敏英)



日本語の「勉強」にあたる英語の「study」の語源には「知る楽しみ」という意味があるそうです。  
ぼくは、この「study」にこそ、本来の学ぶことの意味が込められていると思います。自分の知らない  
こと、知りたいことが理解できるようになるというのは、とても楽しいことだからです。現にぼくはそうやって、  
数学や理科を楽しんで学んできました。ですから、ぼくはみなさんには学校の教室を「勉強」する場  
ではなく、新しい知識を「study」しながら、吸収していく場として考えてほしいと思います。

後段にあるように、私たち教員も同じ考えで、みなさんにとって、教室は新しい知識を  
「study」し、各自がアップデートしてもらおう場と考えています。そのためにインプットだ  
けでなくアウトプットが大事です。ぜひ、みなさん、「Let's study OO！」の気持ちで！

## ～3年生、ナイス修学旅行！～

4年ぶりの東京への修学旅行は、まさに“東京を満喫”した素晴らしい修学旅行でした。3日間、実行委員さんを中心に決めたルールをみんなで守ろうとする姿や、班やクラスで声をかけあう姿があり、3年生の成長を感じる立派な姿をたくさん見せてもらいました。TGGでの英語学習も“グッジョブ”でした。ナイス、修学旅行でした。



## ～暑い中、がんばった自然教室！～

1日目、午前の吉崎海岸清掃では、みんなで海岸をきれいにしました。早速、第1日曜の海岸清掃に参加してくれた人がいましたよ。また、ウォークラリーやスプーンづくり、2日目の野外炊飯では、みんなで協力し、仲間に感謝する姿が多く見られました。キャンドルファイヤーでは家族に感謝し、感謝が連続する素晴らしい自然教室でした。



## 7/13・14 三者懇、よろしくお願ひします！ ～評価の観点について～

1年生は、中学校に入って初めての通知表です。小学校と違い、1学期に評価できる教科を、観点別に3段階（ABC）で評価し、それらを総合して、5段階で評価します。

### 知識・技能

- 基本的な知識や技能を習得しているか、その状況について評価します。
- テストはもちろん、実験や観察をしたり、プレゼンで表現したり、スピーチをしたりする場面など、各教科に合わせて、実際に知識や技能が身についているかを評価します。

### 思考・判断・表現

- 課題を解決するために、知識や技能を活用して考えたり、最適な方法等を選んだり、自分の考えを表現したり、友達に伝えたりする力などを評価します。
- レポートや発表内容、グループでの話し合い、作品の制作や表現など、様々な活動から評価します。「知識・技能」と比べて、より広い力、進んだ力を評価します。

### 主体的に学習に取り組む態度

- ①知識および技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力などを身につけたりするために、ねばり強い取組をしているかを評価します。
- ②そのねばり強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしているか、この二つの側面から評価します。  
\*具体的には授業中の態度、発言内容、ノート・レポート・ふり返りの記述内容などから、その単元や一定期間を通して、主体的に学習に取り組めたかを総合的に評価しています。

※授業中のねばり強い態度が評価につながります。とにかく授業を大切にしてください！